

日本共産党報告会

「安全神話」・脅しで再稼働おしつけ 許せない！

“原発ゼロ”の決断を今こそ

笠井亮

日本共産党 衆議院議員
党原発・エネルギー問題対策委員会責任者



1952年生まれ。東京大学経済学部卒。被爆二世として、これまで世界50数カ国を訪問し、野党外交の先頭に。現在日本共産党常任幹部会員、政策委員会副責任者、国際委員会副責任者、社会科学研究所幹事、衆議院国会対策副委員長。2008年3月、日本共産党「欧州温暖化対策調査団」団長として、欧州における再生エネルギー導入などの実態を調査。昨年7月、九州電力によるやらせメール問題を取り上げ玄海原発の再稼働ストップに追い込む。

日時：7月8日(日)

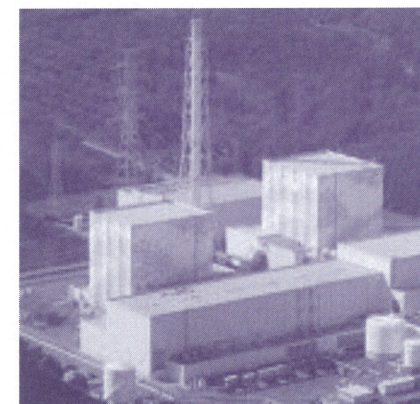
午後6時～

場所：ハートピア京都

保育体制あります

3階大会議室(地下鉄烏丸丸太町下車)

- ・何故、政府・関電は再稼働にひたはしたのか
原発ゼロの日本へ 今後の展望は
- ・日本共産党が原発に反対してきた歴史
自民党、民主党、公明党はなぜ原発にしがみつくのか
- ・原発なしで日本のエネルギーは大丈夫？
—電力不足は？
とまった原発の管理は？
立地自治体の産業、雇用は？
- ・自然エネルギー中心の新しい社会へ!!



主催：日本共産党京都府委員会 (連絡先：075-211-5371)